

# 試験報告書

依頼者 株式会社日本クリオ  
株式会社アクアスタンド

一般財団法人

日本食品分析センター

東京都渋谷区元代々木町52番1号



検体 おみずのたび CL-500  
ミネラルバンク CL-500

表題 ペルフルオロオクタンスルホン酸及びペルフルオロオクタン酸  
除去性能試験

2024 年 12 月 10 日当センターに提出された上記検体について試験した結果をご報告いたします。

## ペルフルオロオクタンスルホン酸及びペルフルオロオクタン酸 除去性能試験

### 1 依頼者

株式会社日本クリオ  
株式会社アクアスタンド

### 2 検 体

おみずのたび CL-500  
ミネラルバンク CL-500

### 3 試験概要

JWPAS B(2023)「浄水器の製品及び性能に関する規格基準」(一般社団法人 浄水器協会)に示された、JWPAS B.210「浄水器の除去性能等試験方法に関する規格基準」により、ペルフルオロオクタンスルホン酸(以下「PFOS」という。)及びペルフルオロオクタン酸(以下「PFOA」という。)除去性能を試験した。

なお、PFOSは異性体を含めて定量した。

### 4 試験結果

結果を表-1に示した。

表-1 PFOS及びPFOA除去性能試験結果

動水圧 (MPa)	水温 (℃)	分析試験項目	結果(mg/L)		除去率 (%)
			ろ過水	原水	
0.08	18	PFOS及びPFOA	検出せず*1	0.000056	91以上
		PFOS	検出せず*2	0.000028	—
		PFOA	検出せず*2	0.000028	—

\*1 定量下限 : 0.000005 mg/L

\*2 定量下限 : 0.0000025 mg/L

## 5 試験条件

水 : 水道水(東京都多摩市)

水の処理 : 純水製造装置 ピュアライト PRO-0500-001[オルガノ株式会社]

原水の設定 : 濃度 PFOS及びPFOA 0.000050 mg/L±0.000010 mg/L

PFOS 0.000025 mg/L±0.000005 mg/L

PFOA 0.000025 mg/L±0.000005 mg/L

水温 20 °C±3 °C

通水条件 : ろ過流量 20 L/min

測定方法 : 固相抽出-液体クロマトグラフ-質量分析法

## 6 除去率の算出

次式により算出した。

$$\text{除去率(\%)} = \frac{\text{原水測定値} - \text{ろ過水測定値}^*}{\text{原水測定値}} \times 100$$

\* 定量下限未満の場合は、定量下限値を使用。

以 上